

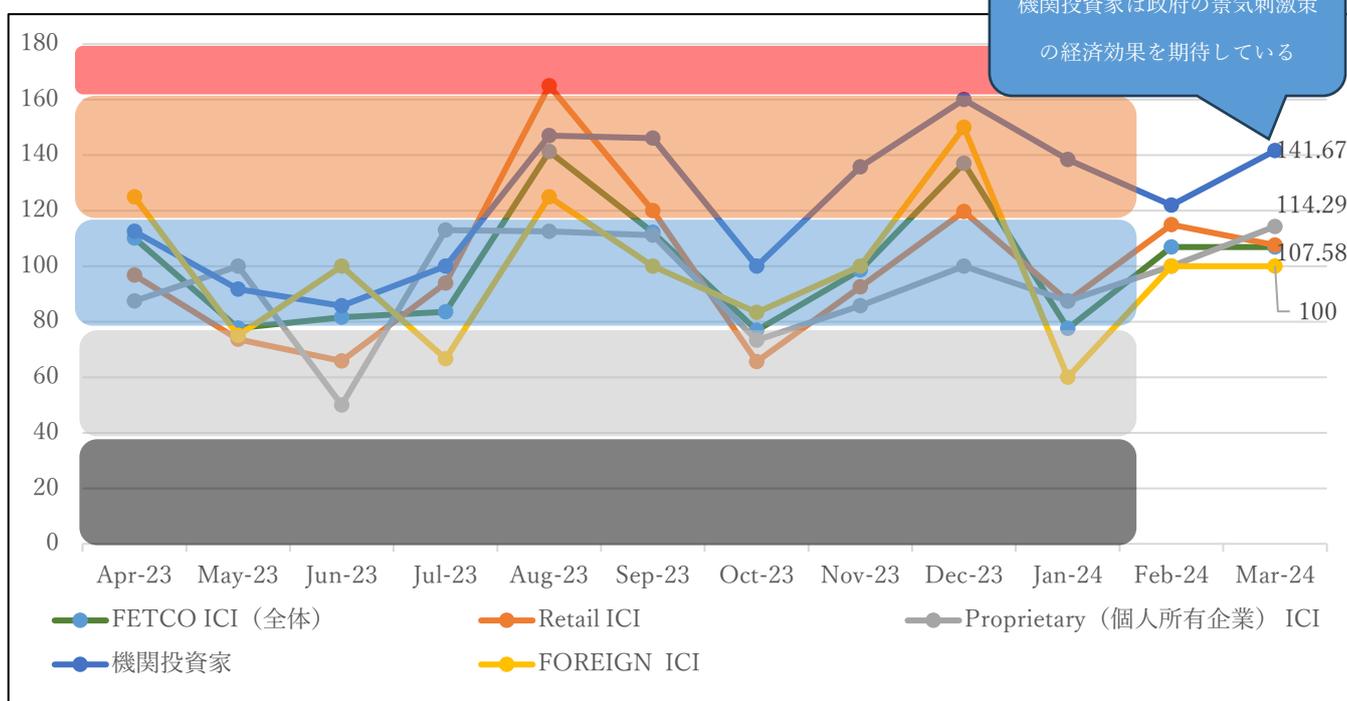
## タイ経済指標斜め読み

(2024年4月版)

ビジネスサポート部  
加藤義人  
kato@mat.co.th

### 1. 【調査：投資家指数】

タイ資本市場協会連盟（FETCO）は、3月時点の向こう3ヶ月（6月）の投資家信頼感指数を発表した。



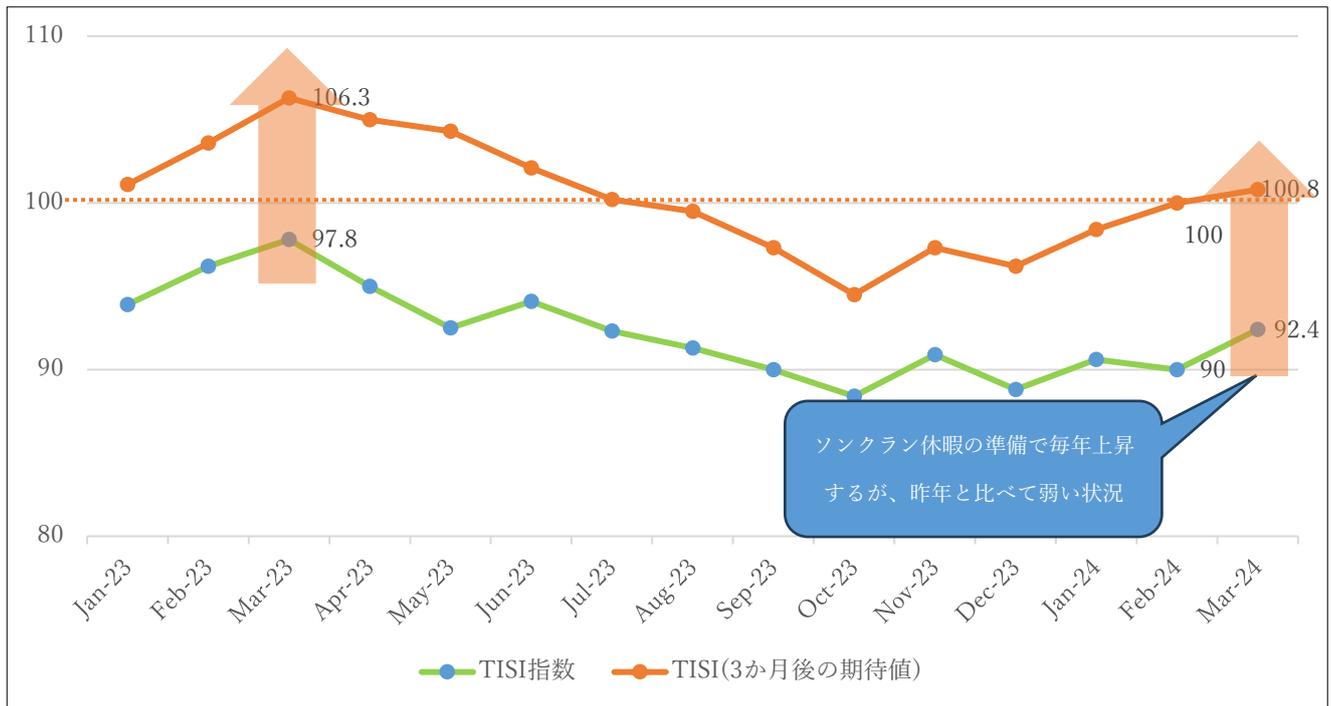
ETCO ICI 区分け：● (160 - 200) 大変力強い、● (120 - 159) 力強い、● (80 - 119) 中間、● (40 - 79) 弱い、● (0 - 39) 大変弱い

3月のFETCO指数（全体）は、106.91となり、前月の106.88からわずかに上昇した。上昇した中で最も大きい指数は機関投資家の141.67で、前月から20ポイント近く増加した。タイ政府の景気刺激策に大きな期待を持っているとのこと。一方、前月から減少した指数としては、小売りで前月から7ポイント下落の107.58となった。要因として、タイ国内の景気後退と資産流出などが挙げられている。

出所：<https://www.fetco.or.th/>

## 2. 【指数データ：産業景気指数】

タイ工業連盟（FTI）は、3月の産業景気指数（TISI）を発表した。産業景況感指数（100以上が好感）

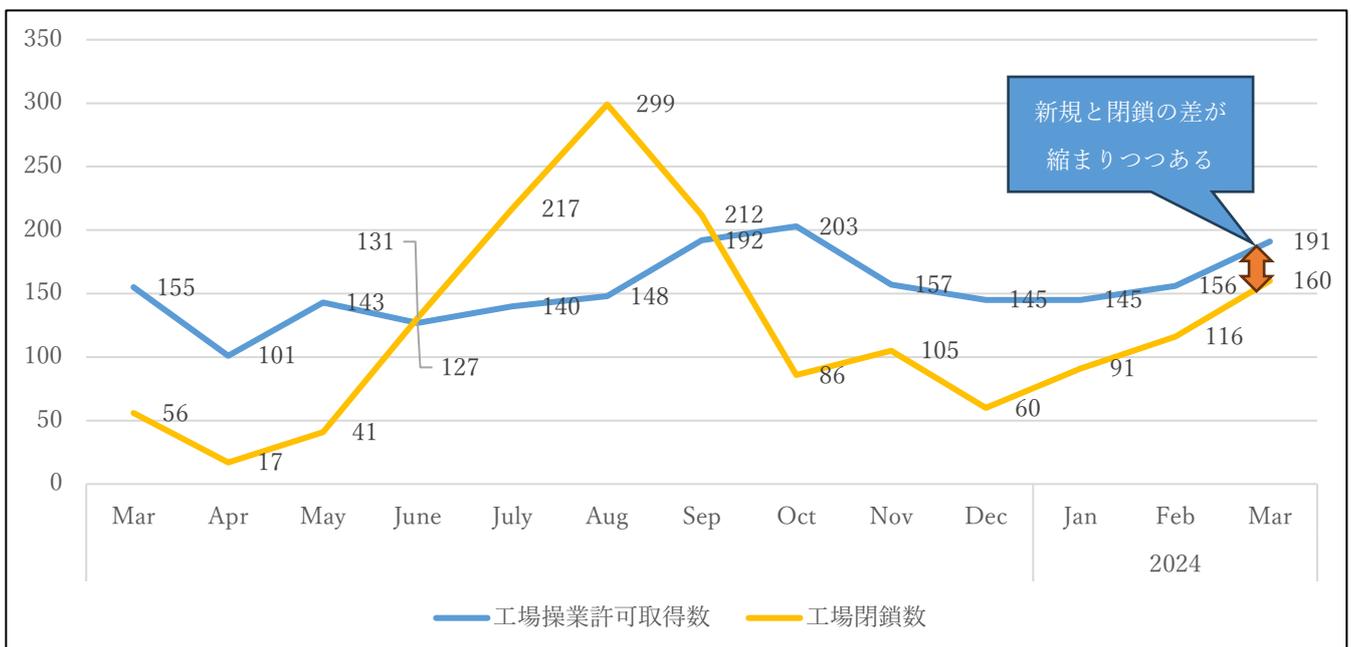


3月のTISIは92.4ポイントとなり、前月から2.4ポイント上昇した。要因として、4月のソンクラン休暇で購買意欲が高まることを予想して、生産が増大したためとしている。また、猛暑が予想されているためエアコンの販売が好調なことや、観光ビザ免除措置で、観光客が増加したことも指数上昇の要因としている。また、3か月後の期待値も前月から0.8ポイント上昇しており、引き続き生産拡大が期待されている。

出所：<https://fti.or.th/>

## 3. 【データ：工場登録・閉鎖数】

タイ工業省工場局は、3月の工場新規登録数、閉鎖数を発表した。



3月の新規工場登録数は191件、閉鎖数は160件となった。2024年1月から新規と閉鎖数が徐々に縮まっていることが見て取れ、昨年同月と比較しても閉鎖数が格段に増加している。地域別での閉鎖数の最大はチョンブリ県で71件、次にアユタヤ県で14件となり、共に工業団地が多く存在する地域となっている。一方、新規登録が多い県はサムットプラカーン県で21件、サムットサコーン県が19件、チョンブリ県が17件となっている。

出所 : <https://www.diw.go.th/>

筆者紹介 : 2001年にタイ日系IT企業の責任者として赴任後、バンコク日本人商工会議所、タイ邦銀支店関連子会社などで企業・経済調査などを経験し2018年MAT社に入社、現在に至る。アメリカ、香港、ミャンマー、タイなど海外在住歴は30年以上。

**2023 Material Automation (Thailand) Co., Ltd. All Rights Reserved.**

本データは情報提供を目的として作成されたものであり、営利を目的としたものではありません。作成時点で、MAT社ビジネスサポート部が信ずるに足ると判断した政府が発表するデータに基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。掲載内容は毎月変更されます。報道目的以外での引用・転載については当社までお問い合わせください。